

物理セキュリティルームと同等な安全対策を、
場所を選ばずに仮想PC方式で実現



仮想セキュリティルーム ソリューション

仮想PC方式で、より強固な個人情報保護とマイナンバー対策を強化！

1 多発する情報漏洩事件(内部犯行)や政府(経済産業省)の個人情報保護ガイドラインの改定

個人情報を安全に取り扱うことができる
『仮想セキュリティルーム』をパッケージで提供。

2 マイナンバー制度の運用が始まると、マイナンバーを記載するための、業務プロセスや情報システムの改修が必要。また、個人番号や法人番号を管理する仕組みと安全管理措置が必要。

マイナンバー情報を安全に取り扱うことができる
『仮想セキュリティルーム』をパッケージで提供。

■導入のメリット



迅速かつ簡単に導入可能

アクセスコントロール市場においてシェアの高い製品と仮想PC方式で実績のある製品を組み合わせを短期間での導入をいたします。



徹底的な情報持ち出し対策

仮想PCで画面のみを転送し、業務PCへデータダウンロードや外部媒体へのコピーを禁止します。



既存システムへの影響を最小限に抑えた導入が可能

仮想PC方式で実現するため、既存システムへの構成変更を最小限に



低コストで最大効果

物理セキュリティルームの設置・運用に比べ、仮想セキュリティルームはスペースの確保なく、低コストで実現でき、最大効果を発揮します。



きめ細かなアクセス制御とトレーサビリティの確保

仮想PC利用履歴の取得システム単位での接続許可制御データアクセスを定期的に監視。さらにも操作面を録画



安心のサポート体制

システムの設計構築を担当者の負担を増すことなく、万全のサポート体制でお客様の安心にお応えします。

■仮想セキュリティルームの構成プロダクト

1 トレーサビリティ(定期的な監視)

- 仮想PC利用時にユーザ認証を行い、利用履歴を取得します。仮想PCの利用を申請・承認制にすることも可能。
- 仮想PCのログ取得が可能。(ログは改ざん不能な方式で保存)
- 仮想デスクトップ環境でログイン作業した環境をすべて動画で録画します。

仮想監視カメラ【製品】ご要望に応じてご提案
仮想PC(デスクトップ仮想化)【製品】Ericom

2 仮想PC方式による情報持ち出し対策

- 仮想PCから操作元の物理PCへ画面転送のみで、手元の媒体(PC、外部媒体)に個人情報データをコピーすることはできません。また、画面転送データのコピー&ペーストも抑止します。

仮想PC(デスクトップ仮想化)【製品】Ericom

3 アクセス制御

- 仮想PC環境からインターネット接続、メール接続、フォルダ保存は制限(制御)されるため、メールやクラウド、ストレージなどで個人情報データを持ち出すことはできません。
- ユーザ毎にOSでは満たせないアクセス制御機能を提供。

仮想PC利用履歴管理・接続先制御
【製品】CA Privileged Identity Manager

4 改変不要

- 仮想PC方式で実現するため、クライアントPCに専用ソフトのインストールや既存サーバに特別なソフトの追加など改変は不要。

仮想PC(デスクトップ仮想化)【製品】Ericom

オプション関連製品

※ご要望により本ソリューションに別途組み合わせでご提案

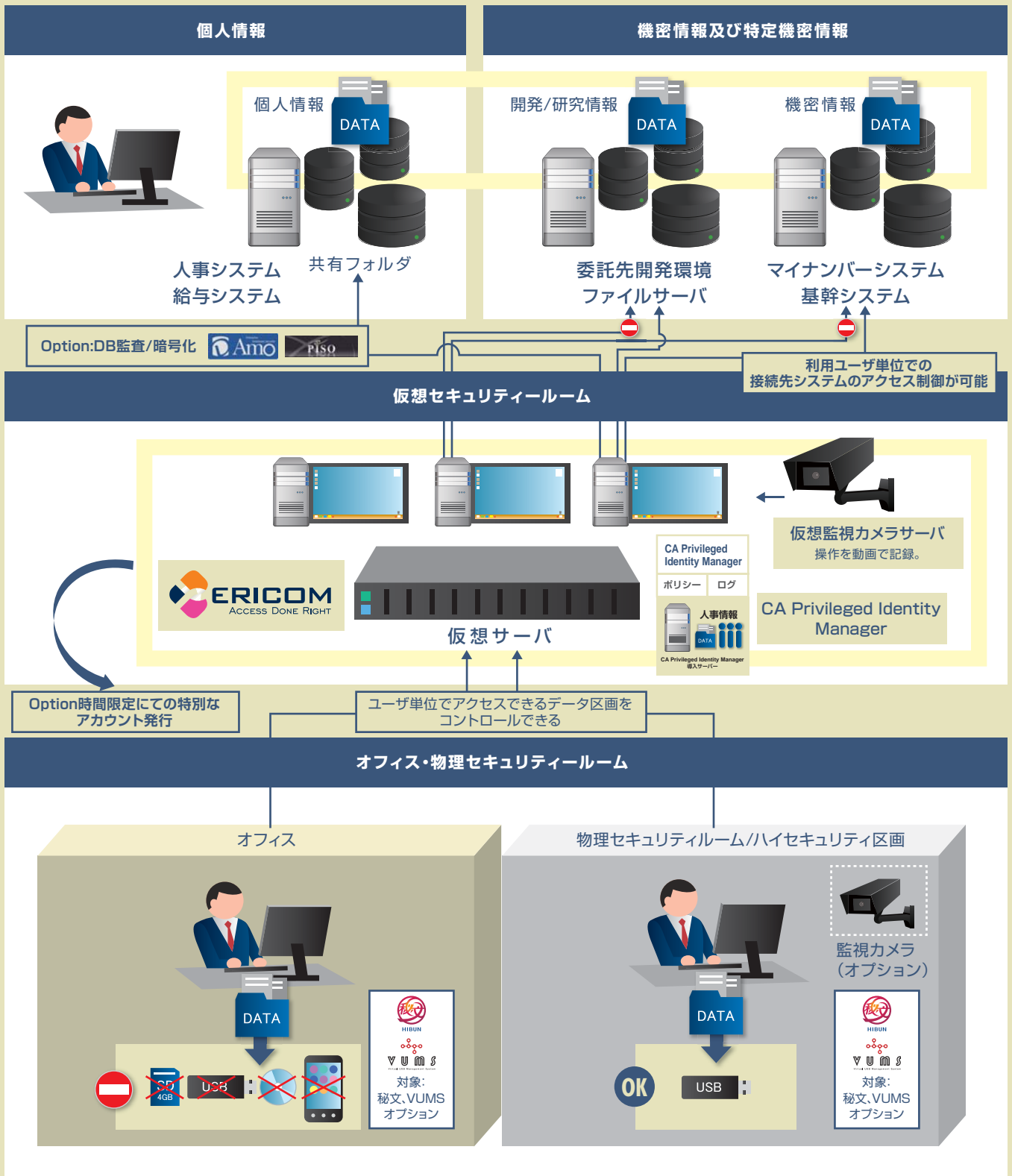
製品

データベース暗号化 ※オプション ■D'Amo

仮想PC USB統合管理ソフト ※オプション ■VUMS

■仮想セキュリティルームのご利用イメージ

Point マイナンバーを取り扱うDataは、暗号化もしくはマスキングなどでそれ自体を保護が必要。
許可された人が許可されたあて先にも接続できる事が重要。



お問い合わせは下記へ

日本デックス株式会社
108-0073 東京都港区三田3-4-10 リーラヒジリザカ3階
<http://www.ndics.co.jp/>
営業本部 TEL.03(5765)5500 ericom@ndics.co.jp



<http://www.ndics.co.jp/>

日本デックス株式会社

Nihon Digital Integrate Communication Service Corporation

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。